

No.	問 6-2 製薬会社に対して
96	命を守るという責任を感じてほしい。
97	自分で電話して、自分の資料について尋ねた時の、担当女性の方の対応の悪さにびっくりしました。何とも思っていないですね。
98	この度の薬害の惨事は、製薬会社が利益を優先させた結果である。この事を肝に命じていただき、再発防止に取り組んでほしい。
99	反省の姿勢が全く伝わらない。儲け主義体質。
100	大勢の人達をC型肝炎にして、多大な苦痛を与えたことは、非常に許すことができません。どんなことをしても、償うべきである。
101	ミドリ十字の当時の3名の役員は許せません。
102	和解が済んでも、怒りは消えない。
103	私達患者は、必要な薬と言われ、医師から処方されると、信じて毒でも内服する。人の命に関わる仕事をする人は、常に職業倫理と向き合い働くが、ミドリ十字にはなかったのか。
104	諸外国での製剤の情報を、早くキャッチして、生命に関わる悪薬は、早く製造を中止することができなかったのが、残念に思います。
105	基本合意書で約束した恒久対策などに、誠実に対応してもらいたいです。
106	無責任だった。
107	利益のみを追求する体制を変えてほしい。
108	当時の会社の対応は、許されるものではない。
109	<ul style="list-style-type: none"> ・使う側の立場になって、安全な薬を作ってほしい。リスクについて、医師や患者に分かるような、使用説明書を作ってほしい。 ・リスクが高いと分かった時は、速やかに発表し、回収してほしい。
110	とても悪意を感じましたし、今もそう思っています。
111	謝罪の気持ちが、全く感じられない。
112	二度と同じ間違いをしないように、お願いします。
113	危険性や三沢市での集団感染を知りながら、何故放置したのか、理解できない。今思うのは、22年前の健康体に戻してほしいです。
114	薬の有効性が高いものを開発してほしい。
115	自分の立場や利益、会社を守るために、危険な製剤と知りながら、長い間使用されたことに、憤りを感じます。この製剤が使われた人の一生は奪われ、その人のみならず、家族までが破壊されました。もし自分が、あるいは家族が、そうなったらという想像力を働かせてもらいたかった。私達は涙なしには生きてこれない生活でした。又、今も多くの命が奪われ、死の淵に追いやられている人が大勢いることを、自分のこととして受け止めてほしい。
116	同じ過ちをしてほしくないです。切に望みます。
117	金をくれ。
118	本当は、この製剤はとても怖いものだと思っていたながら、利益の事ばかり追求したことが、一番の原因ではないでしょうか。最後まで責任をとって、すべての人に保障して下さい。
119	利益のために人の命を軽んじ、許せません。もう二度と薬害で苦しむことがないよう、きちんと副作用報告をしていただきたい。
120	和解はしたが、今まで反省していると感じたことはなく、許されるものではない。
121	人体に直接影響のある製品を扱っている以上、普通の民間企業とは違うのではないか。
122	利益優先のため、どれだけ多くの人を苦しめたことか。これからも、忘れないでほしい。病気を治す薬を生み出すことに、誇りをもってほしい。
123	二度と同じ過ちを犯さないでほしい。
124	なぜ、こんな怖い病気になると分かっているながら、使用を許可したのか許せない。
125	製薬会社の利益優先、人命軽視のため、身体を破壊された。許せない。これからは、新薬の開発を、早急に努めてほしい。又、再発防止のため、被害を繰り返さない、最大の努力を願っています。
126	人の命の重さを後回しにして、利益優先の姿勢は、許されるものではない。これからの事業のあり方を見つめていきたい。二度とこのようなおぞましい薬を、製造しないでほしい。
127	許さない。人の命の重さというものについて、もっと考えてほしい。
128	副作用がない薬を作っていただきたい。それも早く。治療して肝炎が治っても、違う病気になったら、何にもならない。苦痛が残されるだけです。
129	あなたの家族に、フィブリノゲンが使用されていたらどうでしょう？販売したことを、どんなにか悔やむことでしょう。
130	1日も早く、副作用の少ない、仕事をしながらでも治療できる、新薬の開発を望みます。仕事柄、インターフェロンの副作用で、少しでも体調を崩してはいられない。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
131	同じような事を、二度と起こしてほしくない。当事者になれば、辛すぎます。
132	外国では、数年前に使用禁止となっているものが、なぜ使用できるのか疑問です。共有しなければならない情報を、もっとオープンにしてほしいです。
133	私のような人間は、薬がないと生きていけません。有り難い気持ちはありますが、これからは、安全な薬を製造して下さい。
134	金もうけにばかり走らないで、責任をとってほしい。又、二度とこのような事にならないように、安心、安全に努めてもらいたい。
135	薬を販売することのみ力を入れたことに、怒りを感じる。
136	悔しい気持ちでいっぱいです。誇りある仕事をしたのなら、350 万人の方々が、希望のある人生、社会で活躍できる。本当に、憤りしかありません。
137	このようになることを把握していながら、許せない。
138	製品の安全の確保に努力してほしい。
139	私の一生を、元通りにしてほしいです。
140	フィブリノゲンが怪しい時点で、情報を公開するべきだった。
141	インターフェロンとギランバレー症候群との因果関係を知りたい。私自身、インターフェロン治療中に、ギランバレーになった（半年後）。
142	裁判上でも、完全に個人とも和解するべきだと思う。
143	会社の利益よりも、人の命が大切。汚染されていると知りながら投与させ、感染の被害を大きくした責任、罪は消えません。許せません。
144	どうして、もっと早く対策を考えなかったのか。
145	安全性を確立してほしい。
146	全面的に対応すべきです。
147	現在は、インターフェロン治療により、治癒と言われましたが、発病当時の絶望感、それからの治療の厳しさは、筆舌に尽くしがたいものでした。自分は肝臓の病気で死ぬという思いを、ずっと抱いて生きていました。一連の報道を見ても、国、製薬会社を許せない気持ちです。
148	病院などで使用されている薬は、ある意味絶対的と思っている。それが、人の命を脅かす薬を作り使用するなど、許されるべきものではないと思う。
149	危険性のない薬を作り、私達のような人をつくらないで下さい。
150	一番に大切なのは何か？根本的な事が忘れられた悔しさがある。
151	報道、紙面等で経緯は知りましたが、怒りのみです。全責任をとってほしいと思いました。原告が快方に向かえるよう、努力していただきたいです。
152	使ってはいけない薬は、使ってほしくなかった。
153	肝炎特効薬（副作用のない）を開発してくれること。薬害のない安全な薬の開発に、最大限の努力をしてほしいと思う。
154	薬害患者への医療費の保障
155	フィブリノゲン製剤使用后、C型肝炎、薬害肝炎と闘っています。きれいな血液を返して下さい。これから先、肝硬変や肝ガンの進行が大変心配です。
156	人命を軽く考えたことは、絶対に許せない。
157	C型肝炎の薬に力を注いでほしい。
158	薬害被害者をつくった責任を重く考えて、被害者を100%助け救える薬の開発を、早急に望みます。
159	謝罪会見に参加しましたが、心から謝罪したとは、今でも思っていない。自分や自分の家族が、私のようなになったらどう思うか・・・。あんな謝罪はない。私が生きている間、いや、死んでも恨んでやる。
160	責任回避のみ。一切あきらめていた。
161	製薬会社は、医療の次に人の命を助ける会社だと思う。薬品がなくては、助かる命も助からないし・・・。しかし、今回の薬品では、害があると知っていながら販売していたとは、あまりにも杜撰です。人の命を何だと思っているのか。悔しくて仕方がありません。
162	C型肝炎が完治する治療薬の開発をお願いします。インターフェロンは2度受けましたが、ウィルスは消えてくれませんでした。もう、体がボロボロになってしまい、3度目のペグインターフェロンを受ける体力は、残っておりません。
163	もうけ主義は結局、会社の損失になると思うので、国民の信頼を得る、安全な薬を製造するようにしてほしい。
164	許せない。利益のために、多くの人の健康と幸せな生活を奪い、二度と薬害を起こさないでほしい。
165	人の命に関わる仕事というものに、もっと責任を持ってほしい。どこか人事のような姿勢と、責任のなすりつけ合いを感じる。
166	元の元気な健康な体を返してほしい。
167	今一度、薬業の企業倫理を考えると共に、「恥」を知るべきです。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
168	お金をとって売る物に、なぜ責任がとれないのですか。
169	利益にとらわれることなく、患者、医療の向上のための薬、安心して使用できるものを追求するこだわりを持って、真の医療貢献になるよう、努力してもらいたい。二度と薬害を起こすことのないように願います。
170	薬害肝炎は薬害エイズと構図は一緒です。厚労省と製薬会社の癒着が根本にあり、1970年代、アメリカはウィルスで汚染された血液製剤の使用を中止しました。その後、日本はアメリカに工場を作る等、人命を無視し、金もうけだけに走ったための事件です。そのためにいくつもの家庭が崩壊し、治る見込みのない病気だけが私達の身体に残り、むしばんでいます。心の底から声をあげて、以前の家庭や身体を戻して下さい！そのために、完治する夢の薬を開発して下さい。これが製薬会社の責任です。
171	青森で集団感染が発覚しても製造し続け、被害を拡大させた。利益ばかりを優先し、私達は人災に遭った。一生償ってもらいます。
172	危険と知りながら、血液製剤を製造販売し続けた罪は、重いと思います。薬害肝炎をきちんと検証し、被害者皆が納得できる対策を講じる必要があると言いたい。
173	私の健康を奪い、人生を変えた製薬会社は許せない。多くの人が薬害の犠牲になり、今も苦しんでいる事を忘れないで、薬害が起きないようにしてほしい。人のためになる薬を作ってください。
174	これからは、何もかもオープンに公表する。隠せる物は何がなんでも隠し通すという体質を改善し、安心して使える薬を作ってください。
175	お金儲けに走らないで、薬を作る事を責任持ってやってほしい。
176	国と企業の罪は大きく、人命軽視、営利優先は許されません。薬害を根絶させるためにも、国と企業の責任であることを認めさせなければ、変わらないでしょう。今回、肝炎対策基本法が成立され、嬉しい限りです。ここまでこれとは思いませんでした。今後は、患者への手厚い支援策と予算が通り、早急に行われることを、見守っていきたいと思います。
177	利益優先で、許認可を盾に、国の後方に隠れて表へ出て来ず、逃げ回った責任は大きい。
178	怒りを通り越して、今は何も言えない。
179	経営理念とはほど遠い利潤追求第一では困る。官との癒着を止め、本来の、より安心な薬の研究に注力してもらいたい。
180	二度と同じ過ちをしてほしくない。
181	こんな薬を作って、私達の人生を台無しにした。絶対に許すことはできない。
182	利益優先の商いは通用しません。弱者に優先であってほしいです。特に薬やさんは・・・。残念でなりません。取り返しがつかない罪です。
183	病院を信じきっているから、安全な薬を作ってください。
184	利権のために？
185	製薬会社の体質改善による利益優先経営から脱皮してほしい。
186	「くすりで人々の病を治し、くすりで人々の苦痛を軽くする」本来あるべき姿に生まれ変わって、弱者の命を製薬産業の材料にしないことを願います。
187	これからは、薬害のない薬を製造して、薬害患者のないようにしてほしいと思います。
188	フィブリノゲンという薬を作り、それによって肝炎患者がいます。今後は、肝炎を直す薬を開発して下さい。
189	責任とモラルを持って、治療薬、特効薬の開発をお願いしたい。20年以上も経ち、もう体力、気力共に限界です。
190	許せません。今後、絶対に、二度と同じ事を繰り返さないでほしい。
191	もっと誠意を持って対応して下さい。国の傘下に入り、会社の責任をとった対応がなされていない。卑怯です。
192	国民の健康に寄与するという、企業理念の原点に立ち帰り、製造、販売する医薬品の安全性の確保につとめてほしい。
193	病院は、この製剤で肝炎になったことを製薬会社に報告したと聞いている。すべて公表したら、大きな薬害にならなかった。
194	人の命を守る薬を作っている事を、忘れないでほしい。
195	H20年5月～H21年3月、インターフェロン治療をし、副作用が大変きつく、気力、体力もなくなり、うつ病で眠剤、安定剤も使った。今も眠剤なしでは眠れません。
196	絶対に許せません。製薬会社は今後も新薬を開発し、患者がそれを使うことで、またまた「儲ける」ことについても、許すことはできません。
197	旧ミドリ十字が行ったことで自分達には関係ない、自分達が被害者だと言わんばかりの田辺三菱の態度には、呆れてしまいます。一刻も早く、持っている資料の開示や、医療機関が告知できる体制の支援してもらいたい。製薬企業として、今後二度と薬害を出さないような、被害者の声を聞く等、社内の人づくりの環境を作ってもらいたい。自分や家族に使える薬づくりをしてもらいたい。
198	副作用の検証を、十分にすべきである。
199	命を救い、病を治すための薬づくりであるという原点を、たえず全社員で問い直していただきたいです。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
200	無責任だと思う。不信感でいっぱいです。
201	国と同罪だと思っている。
202	利益優先を見直してほしい。
203	薬害を分かっていたのならば、許すことはできません。
204	薬のせいで、このような事が起きないように、研究してほしいと思います。
205	経験したから、今言えるのだけれど、いつも死の恐怖に怯えていました。二度と薬害をおこさず、なくして下さい。
206	家族や周囲の人達に、遠慮しながら生きています。身体の痛みだけでなく、精神的な苦しみを味わっています。今後、薬害の被害を作らないよう、取り組んでほしいです。
207	もっと早い段階で使用中止にしてくれていたなら、自分の人生は違っていたな～といつも思う。補償金をいくらたくさんいただいたとしても、それよりもやはり、22年前の元気な身体を返してほしい。これからは、二度とこのような薬害で苦しむ人を出さないでほしい。
208	すでに報告（アメリカ等では使用不可）を知りつつ何もせず、その上、隠そうとしたことに、怒りを感じる。
209	こんな薬を作って、どうなるのか分かっていたはず。人殺しと同じ事です。これからはずっと、責任を認めていくべきです。
210	輸血のせいにしたのは許し難い。フィブリン糊が少しだとしても、素が同じだから、少しでも多くても同じことだ。
211	わかっているが何もしなかった事は、悪だと思います。
212	命に関わることは、十分にしてほしい。
213	大勢の人を大変な病気にして、1人1人に謝ってもらいたいと思います。
214	外国では使用禁止となっていたのに、許可していたので、責任重大だと思います。
215	国民の健康を第一とし、誠意ある事を切に願います。
216	幸いなことに私は無症状ですし、家族にも恵まれているので、さほど辛くはないのですが、苦しい思いをなさっている方々もたくさんいらっしゃると思います。せめて、治療費の心配をしなくてもいいような制度にしてくださいと思います。
217	肝炎発症が予想されたにもかかわらず、医療機関へ納品したことは、許されないとと思う。
218	人の生命を預かるという認識が、不足しているように思う。企業であるので、利益も大切なのであろうが、薬を作るという事を、もっと重大視してほしい。
219	このような製剤を許可した責任がある。
220	こんな事になることを、調べてくれていたら、防げた事だと思うので、悔しいです。謝って終わる問題ではないと思います。
221	人体実験のつもりだったのか！
222	利益追求のため、多くの人々の健康を奪った事を、重く受け止めてほしい。
223	危険であることが分かっているのに、野放しにした国や製薬会社を許すことはできません。
224	あまりに莫大な損失（金銭的）があるので、危険と知っていてもしようがなかったのか。あまりにも多数の人間が関わっているだろうし、意見を聞いたり、決断はスムーズにいかないのでしょうか。それにしても、英断が必要だったですね。
225	何故、完璧に安全な薬を提供しないのか？こんなに広まるまでに分かっていたのに、何故認めなかったのですか？
226	危険な薬と分かっているが、フィブリンゲンを打っていた製薬会社。人の命を何とと思っているのか。病気を治すための薬を作るはずの企業が薬害を作り、何の罪もない人に投与し、人生を狂わしてしまい、苦しみに怒りが込み上がってきます。
227	これからこのような薬を作らないようにしてほしい。
228	もっと厳重に検査、責任をとってほしい。
229	世界の症例を参考に、新薬を作ってほしい。
230	責任を感じてほしい。
231	利益重視で販売中止が遅れたことは、重大な責任だと思われる。
232	補償を考えないのか。
233	害があると分かっていたとは思いたくないですが、売れば良い、儲かれば良いと思っていたのかしら。自分達の家族にも、使用されるのかしらと思いました。
234	特に、薬害肝炎には手厚い保護、保障をしてほしい。
235	薬の研究には色々な事があり、長い時間がかかるとは思いますが、本当に危険のない薬を作り、薬害など起こらないようにしてほしい。お互いのために・・・。
236	利潤を追求するのが企業の使命だと思うが、命に関わる薬や食品の分野においては、そうであってはならないのではないか。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
237	青森県の産婦人科で、相次いで C 型肝炎に感染させられていました。その時に回収を行っていたら、私は肝炎になっていなかったと思います。
238	国より認可された以上は、責任を持って国民のための薬を作ってほしいと思います。
239	患者を救う薬品を作ってください。自らの利益追求を第一にするようでは、また同じ事を繰り返します。あやまちはすぐに正しく認めて、「社会」のために存在する企業であって下さい。競争第一ではなく、救済第一に。
240	命を預かる製薬会社なので、安心、安全に気を付けて、良い薬を作ってください。
241	儲けることより、人間の尊厳を考えて。
242	二度と同じ過ちを繰り返さないで下さい。そして、C 型肝炎が完治できるような新薬（もちろん副作用の少ない）を早く出して下さい。
243	命を守る事が仕事なのに、利益の追求、隠蔽体質の改善を求める。
244	利益主義で、人の命も二の次になる会社に対し、恐ろしく思います。
245	利益ばかり追い求めると、尊い人命を失い、たくさんの賠償金や社会的責務を負う事になり、かえって不利益を被ることとなる。薬害エイズにしる、フィブリノゲンにしても、何度でも繰り返される傾向にあり、しっかり危機管理をしてほしい。
246	カルテがなく、まだ和解できていない方にも、何とか救済してほしいです。国民が健康で安心して使用できるものをお願いしたいです。
247	許せない。
248	早く C 型肝炎が治る薬を作ってください。
249	どのタイプにも効く薬を作ってください。
250	海外の情報や薬の危険性、止血剤としての疑問などを把握しておきながら、なお、利益のためなのか販売し続けたことは、犯罪に等しいと思う。
251	二度と薬害を繰り返さないでほしい。
252	必ず患者に保障した生活を考えてほしい。あやまるだけではダメ。
253	少しでも疑いのある薬剤は、すぐに中止するべき。
254	利益だけを追い求めて、リスクのある製剤を販売した会社は、殺人者と同じだと思う。今後、絶対同様の事が起こらないようにしてもらいたい。
255	金もうけばかり考えていたことを、残念に思います。
256	利益のために、健康だった人にウイルスを流し込んで、取り返しのつかない事をしているとは思わなかったのか！！
257	早急な対策を願います。
258	非 A 非 B 型肝炎と診断された私の家に、製薬会社の人があやまりにきました。それは、肝炎の原因が薬だということを知っていたということで、その後何年も同じ薬が作られ、使われ、多くの犠牲者を出してしまったということが、本当に悔しいです。
259	人の命を預かる仕事です。今の保障では、納得できていません。一生がダメになっております。
260	利益中心を求め、安全第一の義務を怠ったように感じます。二度とこのような被害がないように、本来の社会的使命を果たしてほしいです。
261	崇高な使命の元に、責任ある治験研究に没頭して下さい。
262	利益追求のあまり、人の命を犠牲にする会社は許せない。誠意をもって償うべきであり、今後、薬害の根絶に取り組むべきである。
263	すみやかな薬害対策が必要。治療についての指針など、引き続き処置が必要だと思う。
264	名前を変えて、未だに存続していることが信じられない。
265	製薬会社は、もし自分の家族が、身内が同じ病気（肝炎）にかかっても、同じ道をたどるのでしょうか。
266	なぜちゃんと加熱しなかったのか？
267	もっと早くに医療機関に危険であることを伝えていれば、こんなことにはならなかったと思う。悔しい。
268	薬害により、苦しんでいる人が沢山いることを、もっと考えてほしい。
269	責任をとってほしい。
270	責任をとってほしい。
271	自分自身に対して使用することができる薬を、人に販売してほしい。
272	常に、最新の科学的情報と良心に基づいて、薬剤の製造にあたってもらいたいと、強く願っている。命にまさる大切なものはないということを、肝に命じてもらいたい。
273	感染の危険性と改善法が判明した時点で、適切な対処の治療法、薬の開発をお願いしたいです。
274	危険性を把握していたと思われるので、大変悪質であり、憤りを感じる。
275	418 リストに載っていて、使用したのも明らかなのに、何も謝りすらないのがおかしいと思う。
276	薬害を二度と起こさないこと。新薬の研究に力を入れて、もっと簡単に治療ができるように。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
277	非を認めてくれたことに、心から感謝いたします。これを機に、誠意ある態度で何事にも取り組んでほしいと思います。
278	健康を害され、利潤を追求することへの恨みがある。
279	きちんと責任をとるべき。
280	医療製剤の副作用等、危険な病気になる薬は、必ず患者に副作用の説明が必要な制度を法的に作ること。
281	利益のみを考えないで下さい。
282	これからは、たくさんの人が辛い思いをしないように、おかしいなと思ったらすぐに中止する勇気と、肝炎の型に関係なくみんなに効く薬を開発してほしいです。
283	どの方でも仕方がなかったことでしょう。でも、自分の家族には使ったでしょうか？
284	悲しくて辛い思いをしている人が沢山いることを、ちゃんと知ってほしいです。
285	医師の言葉から投薬に至るまで、患者は治ることを信じて治療を受けます。快方に向かうと信じて、命懸けて治療に臨むのです。だから裏切らないで下さい。こんな悲劇は、どうか繰り返さないで下さい。
286	大変だろうけれど、努力してほしい。
287	患者に用いる前に、もっと慎重にしてくださいましたかったです。
288	会社に責任がある。
289	怒りでいっぱいです。
290	会社は儲け主義の事を考えないで、人の命の大切な事を考えて下さい。
291	儲け主義を止めること。人の生命が一番であって、正しい薬を作れば、自然と儲けるようになってくる。ウソの報告をしても、いつかは必ずバレる。
292	もう二度と同じ病気の人を作ってほしくはないです。
293	副作用のない薬を作してほしい。
294	いいかげんにしろ！
295	利益のために多数の人の人生を狂わせ、鬼畜のようだと思う。
296	責任を重く受け止めていただき、肝炎患者救済、偏見に対して、しっかり対処するべきである。
297	不安な気持ちで、この先もずっと病院と付き合いをすることに疲れ、健康な体に戻りたいです。
298	利益優先で人間軽視の会社のやり方が、多くの薬害被害者を出し、多くの患者が毎日爆弾を抱えて生活している。患者の立場になり、二度とこのような悲劇を起こさないことを願う。
299	健康な体を返して下さい。時間を返して下さい。
300	最低の会社だと思う。製薬会社の弁護士を見ていても（裁判の時）、あきれてしまう。人の生命を何だと思っているのか。仕事とはいえ、こちらが悪いように追い込むのはいかがなものか。
301	当時の方々に、すべて同じ薬を打って、この苦しみを味わってほしいです。
302	インターフェロンがあって良かったです。どの肝炎でも完治できる薬を、早く開発して下さい。お願いします。
303	危険と分かっているながら販売した会社。私の半生返してほしいと思います。大きく変わった人生。インターフェロン治療から今まで、楽しかった人生から突き落とされ、会社も辞め、人生設計大きく変わりました。反省だけでは許されません。和解金をいただいても、うれしくありません。元気な時の体に戻りたいです。
304	新薬の製造
305	危険を知りながら、金もうけのために薬を売っていたことの罪を、どうとらえているのか、人の命をどう思っているのか、怒りでいっぱいである。
306	会社というところは、人を人とも思わず、利益の追求のためなら何でもという考え方は、止めていただきたい。指摘されなければ丸儲け、というような会社が多すぎます。
307	十分な責任をとってほしい。
308	絶対に安全な物を。
309	分かっている作り続けたことは許せない。
310	安全な血液製剤を販売して下さい。
311	輸入したり製造したことに対して、腹立たしく思う。
312	危険を知りながら公表せず、利益ばかりを追求し、被害を大きくした事に憤りを感じる。
313	今後、このようなことが二度と起こらないようにしてもらいたい。
314	一生の問題で、責任をとってほしい。
315	会社がした事に対して、直ぐに謝罪してほしい。他に、薬害被害者に対しても、前向きに罪を認めてほしい。
316	残念です。
317	許せない思い。
318	疑問があれば、徹底して追及し、安全を確認してほしい。
319	薬害による命の尊さをしっかり受け止めて、二度と同じような事が起きないように。
320	会社に対して、責任感と認識不足には言葉もない。むなしい限りです。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
321	人の命を預かる仕事だともっと自覚して、二度と同じ過ちをしないでほしい。
322	最大限の検査をしてから、世に出すこと。
323	無責任きわまりない。
324	責任のある保障をしてほしい。
325	利益より人の生命を第一に考えてほしい。
326	安全性を確認する方法はなかったのか。すべての患者を治してほしい。
327	患者に対しての保障は、以後も続けてほしい。
328	崇高な理念を持ってほしい。薬は売ってお終いではない。
329	もっと時間をかけて、安全を確かめてほしい。
330	つぶして下さい。
331	製薬会社に対しては、言うことがないくらい情けない。
332	副作用について、国からの指示ではなく、自主的に最大限開示、表示するべきである。
333	少しでも危ないと思える薬は、使用しないでほしい。危ないと分かった時点で、早く病院に知らせてほしい。
334	医療費の全額負担をお願いしたいです。
335	糊（フィブリン）に関して被害者が出てからも、積極的に売りまくっていたことは、まことに殺人行為。
336	非人道的だ。
337	身体に悪い影響を与えない薬を作ってほしい。
338	他人の命で商売をしないで下さい。
339	もっと早く、作ることを中止してほしかった。
340	許せない。
341	ぜったいに許さない。
342	外国で使用中止になったのが、分かっているながら販売したことは許せないです。
343	本当に、これ以上の被害者を出してほしくない。
344	言いたい事はたくさんありますが、人間としての倫理を持ってほしいと思う。
345	国と同じで、裁判の時など、原告に対して非情でした。肝炎患者のつらい思いを分かってほしかった。
346	製薬会社も売る立場であるならば、患者の事にももう少し気を使って、利益ばかり追求せず、相手の立場に立って考えてほしかった。
347	安全第一を考えてほしい。心からの謝罪が希望です。
348	自分がこの薬を使ったらどうなるか？
349	肝炎完治に向けての早期治療の確立
350	恨みと憎しみの気持ちが消えません。
351	今回の事をしっかり反省していただいて、今後このような悲しい薬害を起こさないようにしてほしい。
352	血液製剤の原料が売血で、プール血しょうで作った汚染する薬剤だと、誰でも分かるはずだ。ましてや製薬会社は、薬を作るプロなのだから。418 問題にしても、会社の保身のために、私達被害者の命をないがしろにした。許せない。悔しい。怒り。むなしい。悲しい。病気にした責任を心から感じて、二度とこんな事を起こさないでほしい。
353	事故を起こしたことを真摯に受け止め、二度と事故は起こさないという姿勢で、薬の開発に携わってほしい。
354	謝ってほしい。直接本人に。
355	薬害が、政治と企業の利益の共有であるという、あってはならないことがあり続けているのだと思う。政治でも企業でも、人の上に立つ個人の意識レベルの低さは、人間の弱さの縮図であってはいけない。戦前も戦後も形を変えて、トップに立つ集団に入るや否や、集団催眠にかかるのかと不思議に思う。人間は自分一人で生きているのではなく、全てに生かされているのだと思う。
356	私は、日本人にはまれにしかいない Ia の型に感染しました。薬害肝炎の本などには、アメリカの囚人の血液から作られたと書いてありました。もし自分が感染したら・・・と考えたことはないのでしょうか。
357	もっと早く中止して、被害を出さないでほしかった。
358	どうして今までこのような止血剤を製品にして、世の中に出したのか。この薬剤を使用したために、私は薬害 C 型肝炎になり、現在肝硬変になり 3 年が過ぎました。心配で毎日の生活が憂鬱です。
359	同じ過ちを二度と繰り返さないでほしい。
360	重大なる責任であり、今後、このような事が起こらないよう万全の対策を。
361	絶対に許しません。
362	利益を追求せず、生命の重さを十分に尊重し、我々をモルモットにしないでほしい。
363	薬害が二度とないように、又、肝炎が完治するような薬を、早急に研究してほしい。
364	分かっている使用させたのは、全く許せないこと。
365	薬害を繰り返してほしくありません。副作用のない治療薬を作ってほしいです。
366	安全なものではないと知りながら、使用していたことは、許されないことだと思う。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
367	薬害という意識がどうしてなかったのか、理解できません。
368	山口会長をはじめ、原告団の皆さまのおかげで、私達に目を向けていただき、尊重していただいたと思っています。その当時の状況を私なりに知ることができ、自分を見つめ直すことができました。肝炎で日々苦しんでいらっしゃる本人、又は家族の方々がたくさんおられます。これからも、生活、医療の保障、充実を希望します。
369	元の元気な体にしてほしいです。
370	生命が中心になれば、すべて無意味！！常に心して仕事をしてほしい。人に喜ばれる会社に！
371	薬がこのような毒に変わったのは、製薬する上でとても恐ろしいです。被害者の現実の痛みをしっかりと知り、今後はあってはならない。
372	仕事に責任とプライドを持って、医薬品の安全性、有効性の確保に最善の努力を重ねて、問題が起こる可能性が分かった時は、医療関係者に積極的に伝達してほしい。
373	今でも許せない。人の命を軽く見すぎ。利益のためなら何でもすることから、早く卒業してほしい。今でも思います。製薬会社の家族の中で、この薬害を受けた人はいるのだろうか・・・。人の命の重さをもっと真剣に考える会社になってほしいものだ。
374	全体の謝罪があっても納得せず。
375	命を守り命を助けるべき製薬会社が、利益のために重大な事実を隠し、危険な製剤を販売し続けたことは、絶対に許せないと思います。
376	全責任がある。薬は人の病気を治すもの。その薬で重大な病気を作り、何十万人の人を苦しめ、自分達も同じ病気で苦しめばいい。
377	製薬会社の仕事は何でしょうか？医療で人を助けるためではなく、被害者を出すためのものですか？きちんとした対応をとってれば、被害は拡大しなかった事に対する責任は重大で、これから社会人になる私にとって、将来の不安は計り知れないものがあります。どう責任をとってくれますか。
378	厚労省を手玉に取ったやり方が許せない。利益のために、分かっている出荷したのは許せない。
379	社員は会社のために働く事しかできなかった（フィブリノゲンを売りさばくこと）かも分からないが、指導者が利益優先した結果が、この薬害を生んだのです。もう反省も遅いが、二度とこのような薬害が起こらないよう、肝に命じて下さい。
380	少しでも肝炎患者が安心できるような、薬の開発に努めてほしい。
381	二度とこのような事件がないよう反省し、これからの医療を良くする会社になるよう努力してほしい。又、この事件の真相解明のために、多くの情報を公開、提供してほしい。
382	分かっていたのに製剤を製造し続けていたので、ひどいと思う。
383	自分達には投与されないから、大丈夫だと思っていたのかと思う。
384	責任をしっかりと認めて、患者に対する保障を責任をもってやっけていただきたい。
385	病気を治すために作る薬が病気を産む。少しのリスクならと、簡単に思われるかもしれませんが、少しのリスクでは済まなくなると分かった時、きちんとした対応をすることができる会社であってほしい。
386	自社で被害実態調査をしてもらいたい。
387	許さないです。少しも悪びれた態度がない。反省などしていないと感じます。
388	謝罪はしたものの、いつも、国や我々原告の出方を客観視しているように思えてしかたなかった。私達のように薬1本で人生を狂わされることのないよう、安全な薬を製造、販売してほしいと、切に願う。
389	薬の先に何を求めているのか？これからもまた、何を求めているのか？
390	会社は自分達の利益のために、私の健康と幸せを奪ってしまった。そして、命までも脅かしている。家族もまた幸せを奪われた。この責任は、謝罪しても受け入れられない。元の健康な体に戻りたい。私はリウマチの症状が出て、インターフェロンが受けられないでいる。
391	もっと積極的に協力するべきだ。
392	アメリカでの製造方法を知っていて、よくも販売ができたものだ。利益優先しかない。人の命をなんだと思っているのか！
393	この企業が存在しなかったら、肝炎に感染することはなかった。多数の命を奪い、人生を狂わせたことは決して許せるものではない。薬害の証明ができない多く患者のために、加害企業として、何らかの社会責任を果たすべきだ。
394	副作用の少ない100%確実に良くなる薬を、早く作ってほしい。
395	過去の過ちを認め、救える命に対して、全力をもって向き合ってもらいたい。
396	自分達がやっている仕事は、利益だけではなく「命」を守ること。企業としての使命を忘れないでほしい。いつも患者目線でいてほしい。
397	ズサンなお役所仕事で、一生付き合う病気を負わされた。保障をもらっても、生涯医療と生活を保障してほしい。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
398	命を救うためにある製薬会社が、自社の私利私欲に走ったために生まれた薬害でした。又、多くの被害が明るみに出た後も、隠蔽工作に走り、自社をひたすら守ろうとする姿勢。多くの命を軽んじた事に、強く怒りを感じる。できることなら、元の元気な身体を返してほしい。20年間をやり直させてほしい。今後、このような薬害が二度と生まれぬよう、良い薬ができるよう、努めてほしい。
399	私利私欲のために、他国ではすぐに中止した薬を、ずっと使い続けるということは、許されません。製薬会社は、人の命を預かっているというプライドを持ってほしいのです。
400	利益だけを考えず、患者の気持ちになって、きちんと考えてほしい。
401	許せない！！
402	儲けを重視せず、苦しんでいる人を1人でも楽にしたいという思いを持ってほしい。
403	薬害を起こした後の対応に不満。早く恒久対策を整えてほしい。
404	今までの事は許せないが、今後は、利益よりも国民の健康を考えてほしい。
405	これから先、製薬会社も私達を見守ってほしい。
406	自分達だって皆人間。分かっている何故？と言いたい。自分の家庭で病気になったら、他人事とは言えないはずで。
407	利益優先の体質改善を求める。
408	利益追求のため先ばかり見ないで、しっかり安全性とリスクを考えてもらいたい。薬によって、人は救われることが多いが、時に、薬のせいで命が消えるのも事実。今後の新薬にも期待はしているので、間違いが起こらないよう、頑張ってもらいたい。
409	二度と薬害を出さないように、薬の安全、安心を考えて、薬の製造をして下さい。
410	薬害患者がこれ以上増えないよう、絶対に責任を持って薬の開発に臨んでほしい。私達の元の体を返して下さい。
411	人の命をあまりにも軽く考えているのではないかな。
412	再発したら助けて。
413	残念です。いつまで続くのでしょうか。解決する道は、患者のことを考えて下さい。
414	もとの身体を返してほしい。
415	怒りや悔しさを感じます。
416	人の命を何だと思っているのか。それぞれの人々の人生が大きく変わってしまっている。もし肝炎になっていなかったら、どんな家族でどんな感じなのかと思うことがある。命や人生は、どんなものにも変えられない事を考えてほしい。お金よりも大事なことを。
417	被害を出した人々に対して、早く、より良い治療薬の研究、開発に努力していただきたい。
418	最低です。
419	薬の効果はあっても、身体に害が及ぶのであれば、反対に一生苦しめられることになる医薬品の再検討を、厳しくしてもらいたい。
420	薬害はなくしてほしいです。
421	危険な薬だと分かった時点で、使用をすぐストップしていたら、こんな病気になるなかったのに。悔しいです。
422	本当に許せません。二度と起こらないようにしてほしい。
423	薬害で苦しんでいる人のことを、十分に考えて下さい。危険と分かっていたのに・・・憤りを感じます。
424	自分の大好きな人が注射するんだという思いで、薬を作ってほしい。
425	病を救う薬が害になってはいけません。副作用等常に気を付けて、私達のように、薬害に苦しむ人がなくなるような会社にして下さい。
426	もう二度と、私達のような薬害患者を出さないでほしい。私も正直感染が分かるまで、C型肝炎において無知だったのだが、当事者になり知ったことも沢山あった。この事を引き起こした国や製薬会社には、当然、責任を負っていただいて、まだまだ全国には何百万人もの患者がいるので、しかるべき処置を行っていただきたい。
427	人の命を守る薬を開発していく中で、安全第一をまず考えてほしい。
428	数多くの薬害肝炎患者を出した責任は許し難い。エイズもしかり。人の命を何だと思っているのか。被害者救済を最後の1人まで行ってほしい。利潤の追求のため、犠牲者を出すようなことは、止めてほしい。
429	責任のある薬を作っていただきたい。
430	薬害の起こるような薬は、二度と作らないで下さい。
431	今後、二度と人生を狂わせる苦しい出来事が起きないように、切にお願いします。
432	運良く輸血を受けた時から病院に通っていたため、肝臓の状態は良かったのですが、知らずに命を落とした方もいるので、早く声をあげてほしかったです。
433	利益を優先して、人の命を粗末にしたことに腹が立つ。
434	このような事が二度と繰り返されないために、副作用などの情報収集と公開をしっかりと確率してほしい。
435	謝罪会見に参加したが、誠意が感じられなかった。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
436	病気を治すための薬が、病気を作り出してしまふなんて、許せません。二度とあってはいけない事です。肝炎が治る薬を早く作って下さい。
437	薬害を根絶し、今後絶対に薬害が起きない社会にしてほしい。
438	C型ウイルスが入っているフィブリノゲン製剤を作るようなことを、してほしくはなかった。何十年もC型ウイルスを隠すようなことを、してほしくなかった。早く知らせてほしかった。
439	許せない。
440	時代が・・・？
441	自己の利益のみを考えず、患者側の身になって、薬を製造してほしい。
442	二度とこういう薬害になる薬を作ってほしくありません。
443	自らの利益のためなら、何をしてもいいという利己的な態度では、結局会社として成り立たないと思います。
444	C型肝炎が治る薬があればと願っています。毎日生きていることがつらくて、死んでしまいたいと思います。
445	薬のおかげで助かりましたが、こんなことがないようにしてほしい。
446	信頼を裏切らないで下さい。
447	国民のために安心、安全な薬剤開発に努めてほしい。自分のことのように考えてもらうこと。営利目的ではない企業だと思う。
448	今後、絶対に薬害が起きないようにして下さい。
449	外国では禁止になっていた薬を、なぜ使っていたのか説明してほしい。
450	二度と今回のような薬害を起こしてほしくない。どれだけ多くの人の人生を狂わせているか。
451	責任をとって、被害者にきちんと対応はしているが、危険を知らながらフィブリノゲンを世に出し続けた事実は消えることはない。二度と繰り返してはいけない。今後も製薬会社を信じることはできないと思う。
452	悪いものと分かっている、使われた行為は許し難い。許せない。
453	絶対に薬害が起きないようにしてほしい。
454	許さない。
455	利益を求めて、人の命の事を考えていないと思います。
456	副作用があるような悪い薬は作らないでほしい
457	二度と繰り返してほしくない。
458	まったく許せない。本当に許せない。あんな製剤を作って、何を言っても言い切れないくらい許せない。
459	許せない気持ちでいっぱいであり、薬を毒にした製薬会社のために、人間の命を奪われた事を思うと、涙が出ます。
460	その当時、安全確認をしっかりと、投与してほしかった。
461	副作用が出た場合は中止してほしい。
462	悪いと分かって隠していたのが許せない。
463	製薬企業は、二度と薬害を繰り返さないように、人命尊重、安全第一の理念に基づいた医薬品を作っていただきたい。
464	うそつき！金もうけ主義！患者に謝ってすむものではない！
465	患者に対して、医療費を全額負担するなど、責任を持ってほしい。中途半端な対応。社員を半分解雇するべき。
466	営利主義にとらわれなくて、悪いことは途中でも訂正する信念を持ってもらいたい。
467	今後、絶対に薬害が起きない社会にしてほしい。
468	これからは、こういう薬害を出してほしくないです。
469	薬害が起きないようにしてほしい。
470	すべての人に責任をとってもらいたい。
471	薬害だと認めた以上、その人が完治するまで何度でも、インターフェロン等の補助をするべきだ。1人1回など、他人事としての考え方である。国も製薬会社も原告であるなしにかかわらず、もっと誠意を見せてほしい。
472	企業としての責任。何度も薬害を繰り返さないで下さい。
473	利益のため製造し続け、すぐに認めなかった事に、憤りを覚えます。
474	1日も早く、肝炎患者が救済されるよう願っている。
475	臨床実験をしっかりとしてほしい。二度と薬害で苦しむ人がないように研究して下さい。
476	営利目的な製薬会社なんて必要なし。
477	薬害を出さないように、慎重な態勢で取り組んでほしい。
478	本当に責任を感じているとは思えない。ウイルスが消える薬を、1日も早く作ってほしい。
479	「人の命の重さ」「人の気持ち」等々考え、倫理観を持ってほしい。自分の家族、大切な人（親兄弟、子供等）が、このような被害を受け、人生が大きく悲しい方向へ転がっていくとしたら、自分はどう思うかを、倫理観と共に深く反応し、これ以上被害者が出ないようにしてほしい。
480	死につながる病気なので、良い薬を開発して下さい。

No.	問 6-2 製薬会社に対して
481	F 剤の有効性に問題があり、肝炎ウイルス感染の危険性を知りながら、自社の利益のために販売していたのは許せない。
482	製薬会社の人が肝炎になってみればと、思ったりします。
483	今後、こういう話題がないように、きちんとしてほしい。みんな健康体で過ごしたいです。もとの身体になりたい。
484	私はあと何年生きることができるのでしょうか？あと何年薬を飲むの？病院はいつまで行ったらいいの？不安な毎日です。この気持ち、分かりますか？
485	早く完治する薬を作ってほしい。
486	常に安全な薬品を売ってほしい。
487	元の体に戻してほしい。治療を受ける苦しさを分かってほしい。
488	くやしい。
489	再発をなくしてほしい。
490	何十年にもわたり、C 型肝炎被害の原因を作りながら、隠していたことは許されない。企業として責任をとるべきだ。あまりにも責任が重すぎることを、自覚しているのか。
491	H3 年当時、私の治療は製薬会社の治験申請をしました。能書きにないハードな治療をするためです。その一方で、販売し続けていることは許せない。
492	責任逃れをした奴らに、隠してきた奴らに、罪を償わせたい。
493	当時のミドリ十字の利益追求の姿勢に問題がある。今後は、会社の役員は全て共同不法行為として、法律的責任を刑事と民事の両面から、問うていく必要がある。
494	官民の癒着から脱却して、営利目的に走らず、「人を助ける」ということから先に考えて、新薬開発に頑張ってもらいたい。
495	自分のミスを早く国に伝えてほしかった。病気を治す会社が病人を出したことを、忘れないでほしい。
496	個別の病気に対して最良の効果があり、害のない薬を作るのは、製薬会社の責任であり、更に研究を深めてもらいたい。
497	二度とこのようなことがないようにしてほしい。
498	生死をかけて手術をする（した）者としては、安全な薬の開発を、より慎重に厳正に対応してもらいたいと思います。
499	本来の健康により近い身体になれるよう、安全で画期的な新薬を作ってほしい。
500	バカヤローって気持ちです。
501	国の陰に隠れ、何食わぬ顔をせず、きちんと金銭面も負担し、国と協力して被害者を守ってほしい。
502	アメリカで肝炎のリスクがあると知りながら、この薬を出していたのは許せません。病気で苦しんだ私の人生を返してもらいたいです。
503	許さない。
504	反省を形に表して、再発防止に努力すること。
505	やはり、人体に悪影響があることを、しっかり研究するべきだったと思います。
506	薬害のある薬は作らない、使わないようにしてほしい。
507	安全で安心して使用できる薬を作ってほしい。
508	許せない。
509	安全な薬を提供してほしかった。
510	人体に有害な薬は販売しないように。
511	怒りしかありません。
512	安全を最優先にしてほしい。
513	薬害を根絶し、薬についての相談窓口なども作ってほしい。

3) 遺族向けアンケート

i) アンケート依頼状

『患者・生存原告向けアンケート』に同じ

ii) アンケート調査票

1. このアンケート用紙にご記入下さっている回答者の方についてうかがいます

問1-1 あなたは患者様（故人）からみて、どのような続柄・関係の方ですか。

(ひとつに○)

1. 夫	2. 妻	3. 父親	4. 母親
5. 子供	6. 兄弟姉妹	7. 嫁	8. 婿
9. 義父	10. 義母	11. その他 ()	

問1-2 あなたの性別をお知らせください。

(ひとつに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問1-3 あなたの記入日現在の年齢をお知らせください。

満 () 歳

問1-4 あなたの現在のお住まいのある都道府県名を記入してください。

() 都・道・府・県

問1-5 あなたの職業をお知らせください。

(ひとつに○)

1. 常勤	2. パート・アルバイト	3. 自営業
4. 家事従業・家事手伝い	5. 専業主婦	6. 学生
7. 無職	8. その他 ()	

問1-6 現在どなたかと同居していらっしゃいますか。

いらっしゃる場合、どなたと同居されていますか。あなたからみた関係でお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 同居人なし	2. 配偶者	3. 子供
4. 親（夫または妻の親も含む）	5. 兄弟姉妹	6. その他 ()

2. 故人についてうかがいます

問2-1 故人の性別をお知らせください。

(ひとつに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2-2 故人がお生まれになったのは、何年・何月ですか。

(1～3のいずれかひとつに○をした後、年・月を記入)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|------|------|
| 1. 昭和 | 2. 平成 | 3. 西暦 | ()年 | ()月 |
|-------|-------|-------|------|------|

問2-3 故人が亡くなられた時の年齢をお知らせください。

満 () 歳

※以下に用いる「肝炎」は、「血清（輸血後）肝炎、非A非B型肝炎、C型肝炎」のことです。

問2-4 故人が肝炎に感染していると知ってから、亡くなられるまでの期間はどのくらいでしたか。

()年 ()か月

問2-5 故人は、ご家庭の主たる生計を担う役割をしていらっしゃいましたか。

(ひとつに○)

- | |
|--------------------------|
| 1. 主たる生計担当者だった |
| 2. 主たる生計担当者ではないが常勤で働いていた |
| 3. パートなどで生計を補助していた |
| 4. 無職だった |

問2-6 故人は、あなたのお住まいからどの程度の距離の所に住んでいましたか。

(ひとつに○)

- | |
|-------------|
| 1. 同居していた |
| 2. 近郊に住んでいた |
| 3. 遠方に住んでいた |
| 4. その他 () |

問2-7 故人が肝炎感染の原因となった、フィブリノゲン製剤あるいは第Ⅸ因子製剤の投与を受けた理由は何によるものでしたか。

(ひとつに○)

※「外科的手術」とお答えの方は【問2-7-1】も忘れずにお答えください

※「出産時出血」とお答えの方は【問2-7-2・3】も忘れずにお答えください

1. 外科的手術 2. 出産時の出血 3. その他 () 4. 答えたくない

問2-7-1 外科的手術とは、何の手術ですか。

問2-7-2 出血の原因につき、医師の説明はありましたか。

1. あった 2. なかった 3. 覚えていない

問2-7-3 出産の前に陣痛促進剤を使用しましたか。

※「使用していた」とお答えの方は【問2-7-3-1】も忘れずにお答えください

1. 使用していた
2. 使用した疑いがある 理由 ()
3. 使用していない
4. わからない

問2-7-3-1 誰から聞きましたか。

1. 医師から 2. 看護師から 3. その他 ()

問2-8 肝炎感染の原因となった製剤は、次のどれですか。

(ひとつに○)

1. フィブリノゲン製剤 2. 第Ⅸ因子製剤 3. その他 ()

問2-9 故人が肝炎と診断されたのはいつのことですか。

(1~3のいずれかひとつに○をした後、年・月を記入)

1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年 ()月頃

問2-10 故人が肝炎と診断された頃、故人の身の回りのお世話に当たっていた人はどなたですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 故人の子供 2. 故人の配偶者 3. 故人の兄弟姉妹
4. その他 ()

問2-11 肝炎診断確定時、故人はどのような症状を訴えていましたか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 倦怠感(だるい感じ) 2. 発熱 3. 嘔吐
4. 易疲労感(疲れやすい) 5. むくみ 6. 腹痛
7. 特に訴えている症状はなかった
8. その他 ()
9. わからない

問2-12 故人はどのような治療を受けられましたか。
ご存知の範囲でかまいませんので、教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. インターフェロン | |
| 2. 強カミノファーゲン | |
| 3. ウルソデスオキシコール酸 (ウルソ) | |
| 4. リバビリン(レベトール、コペガスなど) | |
| 5. アミノ酸製剤 (リーバクト、アミノレバンなど) | |
| 6. 肝底護薬 (グリチルリチン、プロヘパール、プロルモンなど) | |
| 7. 漢方薬 (小柴胡湯など) | |
| 8. 利尿剤 | |
| 9. 食道静脈瘤内視鏡治療 | |
| 10. 肝臓に対する治療 (具体的に |) |
| 11. わからない | |
| 12. その他 (具体的に |) |
| 13. 経過観察のみ | |
| 14. 治療も経過観察もしていなかった | |

3. 故人の闘病中のあなたの経験や気持ちについてうかがいます

問3-1 あなたは、故人の闘病中に故人から以下のことで相談をうけたことがありますか。

(それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

※「あり」とお答えの方は【問3-3-1】も忘れずにお答えください

	なし	あり
1. 病気に関すること	1	2
2. 経済的なこと	1	2
3. 家族関係のこと	1	2
4. 差別や偏見に関すること	1	2
5. 育児・家事に関すること	1	2
6. その他 ※ ご自由にお書き下さい。		

問3-1-1 問3-3の回答が「2. あり」の場合は、その頻度について、「1～2回あった」「時々あった」「頻繁にあった」で表し、その内容についても教えてください。

(それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	1～2回 あった	時々 あった	頻繁に あった	その内容 ※ ご自由にお書き下さい。
1. 病気に関すること	1	2	3	
2. 経済的なこと	1	2	3	
3. 家族関係のこと	1	2	3	
4. 差別や偏見に関すること	1	2	3	
5. 育児・家事に関すること	1	2	3	
6. その他 ※ ご自由にお書き下さい。				

問3-2 故人が、肝炎に感染していることを知った時、あなたはどのような気持ちでしたか。

(それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	あてはまらない	あてはまる	どちらとも いえない
1. 肝炎がどのような病気か知らずピンとこなかった	1	2	3
2. それほど深刻な病気であるとは思わなかった	1	2	3
3. 告知されたことを受け入れられなかった	1	2	3
4. 何故肝炎に感染したのか疑問に思った	1	2	3
5. 何か治療法がないかと思った	1	2	3
6. 故人の力になるために努力しようと思った	1	2	3
7. その他 ※ ご自由にお書き下さい。			

問3-3 故人が闘病している時の、あなたのお気持ちを教えてください

(それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	そう思った	そうは 思わなかった	どちらとも いえない
1. 肝炎が肝硬変・肝臓がんと進行することを心配した	1	2	3
2. 体調不良があっても働かなければならず(家事も含む)気の毒だと思った	1	2	3
3. どのように故人を支えるべきかわからなかった	1	2	3
4. もっと自分に支援を求めてほしいと思った	1	2	3
5. 死について考えると悲しくなった	1	2	3
6. その他 ※ ご自由にお書き下さい。			

問3-4 故人の闘病中から死亡に至るまでの間、あなたはどのような行動をされましたか。
 (それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	なかった	時々あった	頻繁にあった
1. 電話やメールで励ましたことは	1	2	3
2. 家計を支えるために仕事をしたことは	1	2	3
3. 家事・育児を手伝ったことは	1	2	3
4. 見舞いに行ったことは(病院・自宅両方を含む)	1	2	3
5. 肝炎について調べたことは	1	2	3
6. その他 ※ ご自由にお書き下さい。			

問3-5 故人の病気に関して、以下の項目についてどうお感じでしたか。
 (それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	そう思う	そうは思わない	どちらとも いえない
1. 肝炎に関する情報を得ることが困難だった	1	2	3
2. 肝炎という病気について無知な人が多かった	1	2	3
3. 故人を経済的に支えることが十分できなかった	1	2	3
4. 他のことで多忙だったので、故人のお世話が 十分できなかった	1	2	3
5. 故人の周囲に病気についての理解がえられなかった	1	2	3
6. 主治医や周囲の人々は協力的で助かった	1	2	3
7. 故人は周囲から十分なケアを受けられた	1	2	3
8. その他 ※ ご自由にお書き下さい。			

5. 現在の心身の健康についてうかがいます

問5 最近数週間の心身の健康状態について教えてください。

(それぞれの質問についてあてはまる番号ひとつに○)

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない
1. 何かするときにはいつもより集中して出来た	1	2	3	4
2. 心配事があって、よく眠れないようなことがあった	1	2	3	4
3. いつもより自分のしていることに生きがいを感じる事が出来た	1	2	3	4
4. いつもより容易に物事を決めることが出来た	1	2	3	4
5. いつもよりストレスを感じたことがあった	1	2	3	4
6. 問題を解決できなくて困ったことがあった	1	2	3	4
7. いつもより日常生活を楽しく送ることが出来た	1	2	3	4
8. いつもより問題があった時、積極的に解決しようとする事が出来た	1	2	3	4
9. いつもより気が重くて憂鬱になることがあった	1	2	3	4
10. 自信を失ったことがあった	1	2	3	4
11. 自分は役に立たない人間だと考えたことがあった	1	2	3	4
12. いつもよりしあわせだと感じたことがあった	1	2	3	4